



Beyond KUSS, 2022 !!



大学における教育情報の公開

保護者世代と現在の受験状況で大きく異なることの1つに「大学における教育情報」の公開があります。10年前、2011(平成23)年4月に学校教育法施行規則改正にともないスタートしました。「学校教育法施行規則第172条の2」に以下のように記載されています。

第1項 すべての大学で公表すべき事項

- (1) 教育研究上の目的(学部・学科・課程等ごと)
- (2) 教育研究上の基本組織(学部,学科,課程等の名称)
- (3) 教員組織,教員数(男女別・職別),教員の保有学位・業績
- (4) 入学受入方針,入学者数,収容定員,在学者数,卒業生数,卒業後の進路(進学者数,就職者数,主な就職分野等)
- (5) 授業科目の名称,授業の方法・内容,年間授業計画
- (6) 学修成果の評価の基準,卒業認定の基準
- (7) 校地,校舎等の施設・設備その他の教育研究環境(キャンパス概要,運動施設の概要,課外活動の状況とそのため
の施設,休息を行う環境,主な交通手段等)
- (8) 授業料,入学金その他の費用徴収,寄宿舎・学生寮等の費用,施設利用料等
- (9) 学生の修学,進路選択,心身の健康等の支援(留学生支援や障害者支援等の様々な学生支援を含む)

第2項 公表に努めるべき事項

教育課程を通じて修得が期待される知識・能力体系(どのようなカリキュラムに基づき,どのような知識能力を身に付けるか)

これらの情報は、国立・公立・私立、基本的にすべての大学 HP に掲載されているはずですが、ただし、大学により見やすさ・見つけやすさは異なります。10年の間に、工夫を進めている大学もあれば、そうでもない大学もあります。以前は、特別な方法でないと入手できなかった情報が、web 上で公開されていることもあります。「第1志望」の大学に関する情報、夏季休業中に検索するのも気分転換になるかもしれませんね。

本校で「第1志望」として常に上位となる、神戸・東京・京都・大阪大学の HP には、入試問題(著作権の関係で掲載されていない部分がある場合もあります)、解答例、出題意図、合格最低点(受験者が少ない募集区分では掲載されない場合もあります)等が掲載されています。多くの国公立大学の HP は同様の状況です。これらの公開されている情報、そして正確な共通テストの自己採点ができていれば、合格するために必要な国公立大学二次試験での得点状況を算出することができます。このような作業もせず、受験産業から提示されるデータのみを信じ込み、自分の「第1志望」を断念するのは馬鹿馬鹿しい限りです。

これだけ情報があふれている現代社会ですが、その情報を利活用する力をどれだけ発揮しているのでしょうか。十分なりサーチリテラシーを持つみなさんでも、残念ながら、発揮しているとは思えない場面が多いです。

模試の個人成績票、どのように活用していますか？ 教科・科目の偏差値と大学の合格可能性判定しか見ていない人は、残念ながら「第1志望」突破は難しいでしょう。自分にとって必要な学習を理解しようとしていないからです。情報はあふれています。検索すればいろいろな情報がヒットします。発信されている情報の真偽を確認し、その情報を自分にとって有効に利活用することができなければ、情報があふれている社会で前進できません。情報に振り回される・誘導される側にならないようにしましょう。夏季休業中に接する情報、十分に吟味のうえ、利活用しましょう。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2022!』の内容について、SNS等 web へのアップや無断使用しないようお願いします。

夏季休業接近中(再掲)

中等教育学校最後の夏休み41日間が、明日7月22日(木)から始まります。卒業後のステージに立つ日が近づいています。夏季休業期間に取り組んでおくべきことを記します。しっかり、自分と向き合って、一歩ずつ前進していきましょう。

1 「第1志望」(卒業後のステージ)の設定

「第1志望」が揺らぐと出願が揺らぎ、自分を成長させていく受験にはなりません。進路はみなさん自身が決断・選択するものです。

夏季休業が終了し、登校再開早々に、共通テストの出願準備が始まります。「第1志望」が設定できていないと、受験科目もよくわからず、出願が混乱に向かっていきます。

学校はみなさんの「第1志望」について、合格する可能性よりも、その大学・学部・学科をめざすみなさんの意志を重要な要素として評価しています。そのうえで「第1志望」に向けての道筋について指導していきます。

2 「第1志望」突破のための学習計画

基礎・基本の徹底のためにまとまった時間を使える最後のチャンスです。秋・冬に後悔することないように、夏の学習を計画しましょう。「第1志望」突破に必要な基礎・基本の充実を大切に人が、遠回りに思えても最後の瞬間にジャンプできる人です。

教科・科目の学習状況について自己理解できない人は、夏休みに自分に必要な学習に取り組むことができません。その結果、基礎・基本が不十分なまま受験に近づき、学習に時間を費やしても、思うように実力として定着しない可能性が高いです。夏季休業中に計画的に学習できない人は、共通テスト後の自宅学習期間も学習できない危険性が高いです。

3 リスニングのイヤホン使用、受験上の配慮

共通テストのリスニング時にイヤホンが使用できない人は、ヘッドホン等を使用するために出願時に申請が必要になります。それ以外の受験上の配慮が必要な人も申請が必要です。大学入試センターHP(<https://www.dnc.ac.jp/>)に情報が掲載されています。申請を考えている人は、必ず確認のうえ準備を進めるとともに、担任に申し出てください。

なお、大学入試センターHPに掲載されている『受験案内』冊子は、9月初旬に学校を通じ、みなさんに配付します。個別に請求する必要はありません。

4 体調管理

昨年に続き今年も通常の体調管理に加え、新型コロナウイルス感染症への防疫対策が必要な夏季休業になります。10代の感染場面として、学校以外の塾等の受験産業利用時が多く報告されています。感染防止(防疫)対策を十分に講じてください。

体調管理のためには、規則正しい生活が第一歩です。規則正しい生活を心がけ、健康を維持しましょう。不規則な生活に起因する体調不良は、長引く危険性があります。睡眠・食事を軸とする規則正しい生活を夏季休業中、受験本番で実力を発揮するためには、万全の体調が必要になります。受験は暑い夏を超え、涼しくなる秋、寒さ厳しい冬を越え、春まで続きます。自分の生活をコントロールできるようになりましょう。

5 特別選抜出願を考えている人へ(追記)

本校は「第1志望」以外の特別選抜出願を推奨していません。面談を通じ、「第1志望」への特別選抜出願が話題になった場合、出願書類作成の準備を開始しましょう。卒業研究の修正が必要になる場合、推薦書や評価書が必要な場合、早め早めの準備が大切です。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2022!』の内容について、SNS等webへのアップや無断使用しないようお願いします。